

健康ぷらざ

No.439

企画:日本医師会

かんせん 乾癬って、どい ういう病気?

この病気について、まず知って欲しいのは、

乾癬は、感染しない!ということなのです。

乾癬は、大人に多い皮膚病で、原因は不明といわれています。

角化^{かっか}と呼ばれる、カサカサしたかさぶたに似る

白く硬い皮が特徴で、炎症もあるため皮膚が赤くなります(写真)。

この角化という症状は、ある日突然おこります。

特定の場所はなく、皮膚であればどこにでもあらわれます。

人によっては痒みが強く、掻いているうちに広がります。

爪が濁ったり、変形することもあります。

また、約1割の患者さんにみられる、リウマチに似た指の関節炎や、

背骨、膝関節、肩関節、顎関節、アキレス腱などにも

炎症がおきる関節症性乾癬や、

発熱とともに赤い炎症の箇所が化膿^{のっはうせい}してくる

膿疱性乾癬^{のっはうせい}という種類もあります。

治療にはぬり薬、紫外線を当てる療法、飲み薬などがあります。

さらに、最近では注射薬も登場し、

完全に治すことも夢ではなくなりました。

乾癬の心当たりがあれば、かかりつけの皮膚科で、

最も適切な治療について相談しましょう。



▲乾癬の症例(一例)
指全体の乾癬で、爪の変形もあります。
腕、足や腰などにも広範囲に乾癬が広がっている患者さんです。